



水源地の村づくりに新たな勲章

村とともに水源地の村づくりを推進してきた、公益財団法人「吉野川紀の川源流物語」が平成28年度過疎地域自立活性化優良事例表彰の総務大臣表彰を受賞しました。

村民の皆さんとともに進めてきた取り組みが評価され、今後に向けてより一層の励みとなりました。

詳しくは2～3ページ。

● 主な内容 ●

過疎シンポジウム	2～3
川上村民大運動会	4
かわかみらいふ通信	7
かわかみことば特集	8～9
かわかもん	13



広報かわかみ

平成28年11月10日発行

発行 奈良県川上村

編集 川上村広報編集委員会

〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7

TEL. 0746-52-0111

ホームページアドレス <http://www.vill.kawakami.nara.jp>

メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp

川上宣言

一、私たち川上は、自然と一体となった産業を育んで山と水を守り、都市にはない豊かな生活を築きます。

(川上宣言は全部で5つの項目になります。毎号1項目ずつ掲載していきます。)

『水源地の村づくり』に総務大臣賞！

～全国過疎問題シンポジウム

「平成28年度過疎地域自立活性化優良事例表彰」

川上村が「水源地の村づくり」を実行・推進していく組織として、平成14年に設立した財団法人、(現・公益財団法人)「吉野川紀の川源流物語」が平成28年度過疎地域自立活性化優良事例表彰の総務大臣賞を受賞しました。

「水源地の村づくり」は、村を挙げての取り組みであり、この受賞は村民全員にいただいたものとも言えます。



受賞者記念撮影 (2段目中央 栗山忠昭村長)

10月13日、万葉ホール(樫原市)にて、「訪れたい、住みたい、住み続けたい地域～過疎地域で幸せな暮らしに出逢う～」をテーマに過疎地域の優れた取り組みに触れ、参加者相互の交流を図ることを目的に、「全国過疎問題シンポジウム2016 inなら(全体会)」が開催されました。

催しのなかでは、過疎地域自立活性化優良事例の表彰式のほか、横石知二氏(株いろどり 代表取締役)による基調講演やパネルディスカッションが行われ、過疎・高齢化に悩む上勝町(徳島



分科会の様子

県)の葉っぱビジネスなどについて、興味深い話が展開されました。

14日には、分科会が県内4カ所(五條市・曾爾村・天川村・川上村)で実施され、川上村では優良事例発表会が行われました。

過疎地域自立活性化 優良事例表彰とは？

やまぶきホールで行われた発表会では、当財団を代表して尾上忠大事務局長が取り組み事例を発表し、(次ページ上段を参照)続いて、宮口侗迪氏(早稲田大学教授)がコーディネーターとなり意見交換会が行われ、あらためて川上村に対する外部からの評価を聞く貴重な機会となりました。会場はほぼ満席で、村内からも多数の参加をいただき、水源地の村づくりの晴れ舞台の喜びを共有しました。

地域の自立と風格の醸成をめざした過疎地域の取組を奨励するため、創意工夫をもって過疎地域の活性化に取り組み、優れた成果を上げ、過疎対策の先進的、モデル的事例としてふさわしいこと等を審査の基準とし、委員会を選定・表彰されるものです。



「水源地の村発！ つなぐ、つたえる、つづける 森から海へ、奈良・和歌山の 県境を越えた流域連携のしくみ」

☆主な内容☆

○村と共に「川上宣言」の具現化をすすめ、原生林の保全管理活動と、源流域から水源環境保全に関する啓発を、体験型の環境学習や流域市民との交流イベントを通して実践。



○流域に介在する地域コミュニティやNPO、団体、行政など多様な主体をつなぎ、交流から協働連携へと深化。

○法人と行政が相互に役割分担し、水源地保全と流域交流の発展性・安定性・継続性の確保に貢献。

○“ひと”をつなぐ（コミュニティデザイン）、伝え表現する（プレゼンテーション）、迅速な行動（フットワーク）により、流域学習会を始めとする気軽に環境を学べる事業を継続して実施。村民が行政を介さずとも流域と直接つながることができる機会を創出することで、環境意識の向上はもちろん、自らが暮らす水源地の役割を再認識し、“都市にはない豊かな暮らし”＝源流に住むことへの誇り（プライド）を醸成。

評価のポイント

水源地からの情報発信にとどまらず、村が下流域の和歌山市と結ぶ「水源地保護に関する協定」に基づき、他の自治体や団体と連携して流域全体をつなぐさまざまな事業に取り組んでいる点を高く評価したい。

また村では「都市にはない豊かな暮らし」を掲げて村づくりに取り組んできた。森や水との共生をうたった第3次総合計画「吉野川源流物語」を策定以降だけでも22年という歴史がある。全国の水源地の中でも専門人材を確保し、特質すべき活動を続けている地域でもある。

今回の表彰対象には、直接的には関係しないが、人口減少の激しい地域で「小さな拠点事業」と名付け、移動販売車の運行や日用品の配送、出張診療所の開設に乗り出したこと。村の基幹産業である林業の振興に向けて関係機関が連携した「吉野かわがみ社中」の立ち上げ。地域起こし協力隊（かわかもん）の積極的な受け入れ、元隊員の農家民泊の立ち上げなど、新しい動きも広がっている。

※表彰委員会 講評コメントより抜粋

☆今後の取組について

自然や歴史、吉野林業などの素材とともに歩んできた川上村と村民の取り組み。そして吉野川紀の川の水が届くところをはじめ、流域や都市部のみなさんのご支援を上手く繋げる形で活動を続けてきたことが、評価されたものと思います。

今後も村では、村民の皆さんと一緒に水源地の魅力を伝え、つなぎ、つむいでいきたいと思っておりますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



子どもからお年寄りまで元気な声が響きわたる
第1回 川上村民大運動会を開催

10月10日、川上健民グラウンド（西河）で、第1回川上村民大運動会が開催され、約500名が参加しました。今年も、例年開催していた保・小・中運動会と村民体育大会を合同で開催することになりました。子どもたちは日頃の努力の成果を村民の皆さんに発表する機会となり、参加した方はあたたかい目で子どもたちを見守っていました。

午前中は、園児の種目が多く構成されており、かけっこやリレーは一生懸命走る姿を、リズム体操ではかわいい演技を披露してくれました。他にも、保護者や高齢者と一緒に参加する競技もあり、園児たちは笑顔で競技に参加していました。

午後からは小・中学生の種目が続き、人数が少ないながらも、工夫して練習している部活動紹介、皆で一丸となり全力を出す綱引き、抜きつ抜かれつ、白熱した展開のリレーなどが行われました。

一般参加の種目では、借り物競争や綱引きなどの競技でも年配の方が大勢参加してくれました。最後のお餅まきではそれまでの疲れを感じさせないぐらい必死にお餅をひろっていました。



村商工会と

意見交換会を実施

10月6日、川上村商工会（追）において、商工会青年部と村長との意見交換会が行われました。

冒頭、中平青年部長が、かみせ祭の今後の展望を含む地域活性化策を提案。続いて出席者から個々に事業内容やイベント等について、説明・提案がありました。

意見を聞いた栗山村長は、イベントのあり方について、「地域が元気になるよう変化していくことは大切なことであり、新たな取り組みを実施する際は、是非村も協力・連携していきたい」と述べられました。

今後も村では、村内事業者の皆さんのご意見を参考に、地域経済の活性化に取り組んでいきます。



活発な意見交換が行われました

川上村×大阪工業大学 at UNIQLO OSAKA

10月8日～14日の7日間、大阪市内にてまちデコール2016が開催され、「ユニクロ大阪」（北区茶屋町）で、川上村と大阪工業大学・空間デザイン学科との産官学連携による共同イベントが実施されました。

店内では、学生が吉野杉を使ってデザインした木製家具やカトラリー作品などを展示。木製品の展示を通して、吉野杉の美しさや魅力を多くの人に伝える良い機会となりました。



展示された作品を見学する栗山村長

水のつながりプロジェクト ～稲刈り体験～

10月20日に橿原市田中町で、川上小学校4・5年生と香久山小学校（橿原市）5年生が「稲刈り体験」を行いました。これは大和平野土地改良区と川上村の共催で実施しており、吉野川分水によって繋がる大和平野での農業体験を通じて、水源地の役割と米作りについて学習するものです。

児童たちは「田中町水土里みどりの会」の方に手ほどきを受け、のこぎり鎌を使った稲刈りと稲束をわらで縛り、干す作業「はさ掛け」を行いました。

この日刈り取ったお米は本村に贈呈され、給食として提供される予定です。



刈り取った稲を自分たちで束ねました

ホテル杉の湯がミシュ ランガイドで★3に認定

10月7日ミシュランガイド奈良2017特別版において、ホテル杉の湯が「3パビリオン」に選ばれました。これは「非常に快適」という意味で、杉の湯のほか奈良ホテル、橿原ロイヤルホテルなど、計5ホテルが同ランクに評価されています。

今回、杉の湯は「木々の景観が美しく、静けさの中で寛げる。ベッドを備えた和洋室は、吉野杉使用の床など、和モダンな趣で人氣が高い」とのコメントもいただいております。

「ミシュランガイド奈良2017」は、有料会員制の公式ホームページで公開されています。詳しくは左記まで。

<https://clubmichelin.jp>



これから寒くなるので暖かい温泉につかって和室でゆっくりしては？

「頑張るぞよ！」

栗こぞよ!

心地よい汗をぬぐいながら、村民の皆さんの熱い思いを感じた「体育の日」でありました。先月、開催された第1回川上村民大運動会は、初めての試みで少し不安もありましたが、村民の皆さんの「村を元気にしたい」という願いや、「頑張る子どもたちに声援を送りたい」という思いが伝わったのか、秋晴れに恵まれ、約500人もの方々にご参加いただきました。

今年の運動会は、「老いも若きも一堂に会したい」「頑張る子どもたちの活躍を見守ってほしい」との考えから、村体育協会や学校関係者らに「村民体育大会と学校の運動会を合同で開催すること」を提案した結果、実現したものです。新しいことへのチャレンジは、大きな努力とエネルギーがいるものです。関係者の皆さんが互いの立場を理解し、歩み寄った末の賜物と皆さんに対して、感謝したいと思います。

今後の村づくりに大きな勇気をいただき、期待の膨らむ成果でありました。引きつづき、課題に真摯に向き合い、「都市にはない豊かな暮らしを築くこと」に取り組みたいと思います。

村づくり塾活動中です!

今後の村づくりについて、学び・考える「村づくり塾」が活動しています。

どなたでもご参加していただけますので、お気軽にお問い合わせください。ご参加をお待ちしております。

とき 平成28年11月29日(火)

19時～

ところ 役場第2会議室

テーマ 特産品開発の検討など

【問い合わせ先】

定住促進課

TEL 52・0111

清流

10月10日は、保・小・中と村民体育大会が一つになって、村民大運動会が行われると聞いて、楽しみにしていました。

自分の子供たちが走ったりしていたのは、30年以上も前のこと…。当日、広すぎるほどのグラウンドでは、小さな園児、児童の皆さんが、一生懸命に走っている姿に、胸をうたれました。うちの子供もこんな時があったなあ…と。

人数が少なく、あつと言う間に終わりましたが、一般席の方々は最後まで拍手をしていました。

中学生の競技では、保護者の人より生徒のほうが、動作もキビキビして、思わず笑ってしまいました。

私は一般の人が参加出来る競技には全て出場しました。遠慮しないで出られる雰囲気も良かったです。

借り物、借り人競技は、アナウンスが面白くてとても盛り上がりました。各大字の名前も呼ばれ、顔見知りの人もいたりして、その

人が慌てる様が、可笑しかったです。

綱引きだけは、しんどいから、やめとこ、と思ったのに、皆に誘われて出てしまいました。8組の中での準優勝。翌日はひどい筋肉痛で、つらかったです。

部活紹介では、少ない人数の中、限られたクラブの中でがんばっている姿を、しっかり見せていただきました。皆さんキビキビとしていて良かったです。

お昼前の盆踊りは、かみせ祭等では、見ているだけでしたが、今日はフィナーレを賑やかにせなアカン、と思い大きな掛け声をかけながら、踊りました。こんなに大きな輪で人数の多い盆踊りは、初めてです。なごやかな雰囲気がとても良かったです。

餅まきも、たくさん拾ったので来られなかった近所の人に配りました。そして一言、「来年は行こうね」と。

とても楽しい運動会を企画していただいて、ありがとうございます。

お弁当も美味しかったよ。

中平 高子



かわがみらいふ通信 第5号

ならコープ宅配特集

〜安心・安全届けます〜

今月のかわかみらいふ通信では
宅配事業について紹介します。

先月から、まず東部地区においてならコープの宅配事業が始まりました。一人暮らしの高齢者の方や、重い荷物を家まで運ぶことが困難なご家庭など、宅配サービスは大変喜ばれています。季節の野菜や地域のお祭りのことなど、軒先で私たちも楽しく会話をさせてもらっています。



ご予約をお待ちしております

今回ならコープでは新春企画おせち料理の先行販売予約を始めました。数の子や黒豆などの定番メニューを、オードブル形式や重箱で、人数や好みに合わせて販売いたします。詳しくは配達の際にかわかみらいふスタッフにお声かけください。

なお、これらの宅配サービスをご利用する際には、ならコープの組合員登録が必要となります。興味をお持ちの方はお気軽に左記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

かわがみらいふ

TEL 0746・54・0521

ならコープコールセンター

TEL 0120・577・039

ロゴマークの使用許可について

今年度吉野郡8町村で申請した「森に生まれ、森を育んだ人々の暮らしとところ～美林連なる造林発祥の地“吉野”～」が文化庁から日本遺産の認定を受けました。

「日本遺産 (Japan Heritage)」は、地域の歴史的魅力や特色を物語るストーリーを認定し、地域の活性化や観光の振興を図ることを目的とした文化庁の制度です。村では、認定された日本遺産の普及啓発のため構成文化財の所有者・管理者、団体・企業・個人にロゴマークの使用を許可します。本件に関して、興味ある方や活用を検討されている方は、下記までお問い合わせください。

<本村該当文化財一覧>

吉野川源流-水源地の森・三之公川トガサワラ原始林・土倉翁屋敷跡・「土倉翁造林頌徳記念」岸壁碑文・下多古村有林・吉野川の開削跡・吉野の天然林と人工林・不動窟鍾乳洞・丹生川上神社上社・山の神の信仰・吉野建・吉野樽丸製作技術・割箸製作技術・^{ちまき}粽とでんがら・吉野葛・柿の葉寿司

【問い合わせ先】地域振興課 TEL 52-0111

12月10日は「人権デー」、
12月4日～10日は「人権週間」

国際連合は、昭和23年(1948年)第3回総会で世界人権宣言が採択されたのを記念し、第5回総会において採択日の12月10日を「人権デー (Human Rights Day)」と定めるとともに、加盟国等にこれを記念する行事を実施するよう呼びかけています。

法務省と全国人権擁護委員連合会は、毎年、関係機関等の協力を得て、「人権デー」を最終日とする1週間(12月4日から10日まで)を「人権週間」と定め、人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動を全国的に展開しています。

この度、川上村で特設人権相談所を開設します。

とき 平成28年12月5日(月)
10:00~15:00

ところ 川上村役場 書籍室

かわがみことば特集

各地区の方言を紹介するにゃ～

人
知
編

山 言 葉

- せんどり 材木を運ぶ架線
- おちがい めんつ弁当を入れる
長い筒状の袋

最近テレビで全国各地の方言が取り上げられ、ドラマなどでも昔なつかしい言葉が語られています。もちろん私達の村でも、昔の言葉で話されている方がいます。

広報編集委員会では、温もりのある方言を大事にし、先人から伝えられた文化を後世に残すため、各大字を訪問し、取材をさせていただきました。

隣近所の貴重な語り文化としていつまでも残される事を願います。今後各大字を取材させていただきます。

(尚、昔から伝わる方言の性質上、そのまま掲載致しました)

方言クイズ

何のことかわかるかな？

- おんづもり
- たきだい

※答えは特集の中にあります

家庭と生活

○ おどっつあん	} お父さん
○ おどろ	
○ おかちゃん	お母さん
○ てしよ	小皿
○ しゃっぽん	帽子
○ おいねぶどん	赤ちゃんを背負って上に 羽織る綿入りのふどん
○ うちぶね	水がめ。主に炊事に使う
○ そとぶね	外にある水がめ
○ たんぼ	排水の貯め水
○ まかす	水をとり入れる (竹で作った <small>どい</small> 樋などで)
○ おどんぼろ	赤っ子

食べ物

○ あも	餅
○ おかいさん	茶がゆ
○ おくも	漬物
○ こうこ (こんこ)	たくあん
○ よごみ	よもぎ
○ ほらせき	おやつ
○ すかんぼ	いたどり
○ たきだい	煮たおかず

語り部さん (敬称略)

福 嶋 康 二	福 嶋 甲 矩 子
松 田 泰 祐	松 田 正 代
尾 崎 久 子	山 本 敏 子
米 田 淑 子	

日常会話

○ ~け	} 呼びかけ、語尾につける (疑問のとき上がる。 肯定のとき下がる)
○ ~にゃ	
○ ゆんべ	タペ
○ はじかい	すばじこい
○ どんくさい	不器用
○ ~ぼろ	男の人の名前につける
○ ~ねえ	女の人の名前につける
○ ぱっぱ (する)	おんぶする
○ よいよい	よちよち歩くこと
○ なれた	平らな土地
○ ひる	叫ぶ
○ (~じ) もって	(~じ) ながら
○ ほど	そして
○ なにぬかしとんぞ	何を言っているのですか
○ いっしょくたに	ごちゃませに
○ わやくちゃ	めちゃくちゃ
○ めっそ	おおよそ
○ おしまい	夕方から夜にかけての あいさつの言葉
○ ほっとく	置いておく
○ ほっといて	かまわないで
○ おんづもり	これまでのつみかさね
○ ひゃっこい	冷たい
○ ののゑあ	帰ろう
○ しまおらか	終わろう
○ あてすっぽ	でたため
○ ほどなあ	それで

教育かわがみ

第46回 教育長通信

◇川上村教育委員会人事異動②
 図書館職員の交替と
 スクールバス運転士の採用と
 〔新職員のご紹介〕

☆9月30日を以て退職した図書館職員梅田亜矢の後任として10月1日付けで新^{あたらし}亜由美^{あゆみ}（大淀町）が着任しました。子供の頃は川上村とよく似た環境の三重県飯高町で育ったのでまるでふるさとに帰ったように感じています。



あたらし あゆみ
新 亜由美

るそうです。前任者同様よろしくお付き合いください。

☆同じく10月1日付けでスクールバス運転士として前田卓穂^{まへだたくみ}（五條市）が着任しました。長年にわたり奈良交通でバス乗務の経験があります。西吉野育ちで田舎の事情に通じているので心強

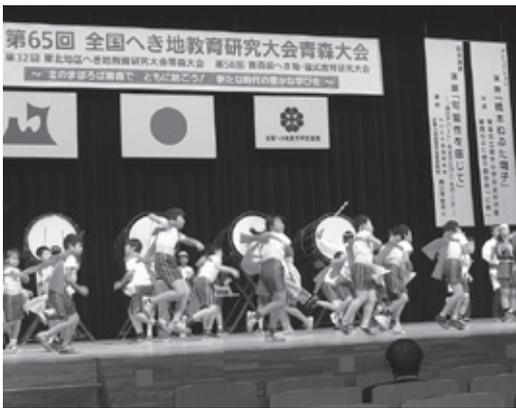
いです。どうぞよろしくお付き合いください。



まへだ たくみ
前田 卓穂

◇全国へき地教育研究大会

去る10月13日・14日、青森県各地において全国へき地教育研究会が開催されました。本村からは前教頭（小学校）、大西校長（中学校）、弓場（村教委）の3名が参加しました。厳しい環境にもめげない東北の力強い教育実践を学んで帰村しました。



青森大会全体会々場

歌謡曲で有名な竜飛崎にある外ヶ浜町立三厩^{みんま}中学校の生徒達のメリハリのある行動、快活で明瞭な発言、下腹に力が入った大きな声での挨拶や返答に圧倒されました。上には上があることを知らされた研修でした。川上村の児童生徒の生活にも生かしていきたいと考えています。



特別教育活動発表



ふるさと学習披露

◇11月・12月の学校の動き

10(土)	9(金)	8(木)	5(月)	2(金)	1(木)	30(水)	29(火)	28(月)	25(金)	23(水)	22(火)	21(月)	18(金)	17(木)	16(水)	15(火)	14(月)	13(日)	11(金)
かみせタイム発表	かみせタイムリハ	遊びの日	ハロー英語	お話し会	安全点検	全校スピーチ	ICTヒア	ハロー英語	校内マラソン大会	祝日 勤労感謝の日	避難訓練	ハロー英語	マラソン試走	遊びの日	遊日の日	歯科検診	立哨指導	生活点検	郡音楽会
郡卓球新人大会	校内マラソン大会		12年実力テスト	3年学力テスト	耐寒走開始8日まで	期末テスト③	期末テスト②	期末テスト①				マラソン前健康診断	歯科検診	学校相談員来校⑦	高校入学試験①	3年三者懇談会②	3年三者懇談会①	県卓球新人大会個人	〈小学校〉
																			〈中学校〉

今、学校で

10月10日(月)「第1回川上村民大運動会」では、保護者や地域の皆様に、準備・応援・片付け等ご協力を賜り、本当にありがとうございました。子どもたちも練習の成果を発揮し、自分の力を精一杯出し切りました。厚く感謝申し上げます。

低学年

BOY MEN NINJA

最初は「BOY MEN NINJA」の曲に合わせて忍者に扮した踊りで忍者修行の旅にでました。

次は「ゲッタバンバン」の曲にのって、ポンポンを持ち、はじけるリズムで踊りました。「おどるポンポコリン」にあわせての退場では、笑顔が光りました。



高学年

WAZA ~凜~

前半は短縄・長縄を使ったいろいろな技を披露しました。難易度の高い技にも挑戦！息ぴったりの演技でした。

後半は組み立て体操をご覧くださいました。WAZAの一つひとつの美しさを追求し、息と心を合わせて演じようと、裸足であざをつくりながら練習を重ねました。



**1～3年生と保護者
台風ぐるぐる？ポケモンGO！**

親子で棒の両端を持って走り、コーンを一回転。続くポケモンエリアでは、サイコロを振って出たポケモンの箱を回りました。



**4～6年生と保護者
親子ジャネイノ**

ボールを使った5つのアトラクションをクリアし、その速さを競いました。親子で息を合わせてゴールをめざしてがんばりました。



親子競技

川上診療所からお知らせです！

次のふれあいセンターでの巡回診療日は、
11月22日（火）です。

広報かわがみ10月号にてお知らせしました巡回診療の内容について、一部訂正があります。

☆お薬について

お薬の準備は薬局が行い、原則、宅配便で配達されます。

☆お金はいつ払うの？

診療にかかった費用はその場でお支払いいただきます。お薬代は、処方せんを渡した薬局でお支払いください。

【問い合わせ先】川上診療所 TEL 52-0344

のびっ子広場

と き 11月22日（火）・12月7日（水）

内 容 ニコニコ😊マザールーム

じかん 10時～11時30分まで

ところ やまぶき保育園

【問い合わせ先】やまぶき保育園 TEL 52-0019
住民福祉課 TEL 52-0111

平成28年度

へき地巡回診療（眼科・耳鼻科）のお知らせ

今年も、奈良県立五條病院へき地医療支援部協力による「へき地巡回診療」を行います。

眼科・耳鼻科の専門医による診察になります。受診希望される方は下記の日程で行いますので、直接会場までお越し下さい。

記

と き 平成28年11月25日（金）

受付時間 9時30分～14時30分

診療時間 10時～15時

と ころ 北和田ふれあいセンター

内 容 眼科と耳鼻科

視力検査・眼底検査・眼科診察
聴力検査・耳鼻科診察
(治療はありません)

料 金 無料



※限られた時間内での診療となりますので、受付時間内にお越しください。

【問い合わせ先】住民福祉課 TEL 52-1111

こんにちは 保健師です



今年の9月に、村内3箇所で開催された健康診断を実施したところ、352名の方が受診されました。

その内、特定健康診査（20歳以上の内科健診）を受診された方は239名でした。

特定健康診査は生活習慣を見直すための手段として実施しています。

糖尿病・高血圧・脂質異常症等の生活習慣病については、若い時から生活習慣を改善することで、その予防、重症化や合併症を避けることができると考えられています。生活習慣病にかかるリスクは血管や神経を傷つけていき、動脈硬化などの異常が進みます。これらの生活習慣病と内臓脂肪には深い関わりがあります。そのため75歳未満の方にメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の判定も行いました。メタボリックシンドロームは、内臓に脂肪が蓄積するタイプの肥満に「高血圧」「高血糖」「脂質異常」などが重複した状態をいいます。

これは動脈硬化を進行させ心筋

梗塞や脳卒中を起こす危険性が高い状態です。要指導と判定された方は生活習慣の改善を、要治療であった方は生活習慣の改善+医療機関を受診し、大きな病気へと進まないよう対策が必要です。

先日、結果報告会を実施した際、参加していただいた方には結果表をお渡ししています。参加されなかった方については、現在発送の準備中ですので、もう暫くお待ちください。

今回の結果に一喜一憂することなく、昨年より悪くなっている所があれば、「どうしてかな？」と考えていただけたらなと思います。ただ、今回の結果表では、前回の健診の結果が分からないかと思えます。昨年の結果をお持ちであれば、それを見ていただき、ない場合は役場までお声かけください。

自分では健康だと思っても、病気は身体の中で静かに進行します。年に一度は健診を受け、体のメンテナンスを行いましょう！





大きな太鼓ド～ンドン！

楽しいリズムあそび！

やまぶき保育園では、月1回音楽療法士の加藤先生を講師に迎え年齢に応じた楽しい音楽教室（リズム遊び）を実施しています。

リズムあそびでは、普段触れることのない楽器を使用することや音楽に合わせて体を動かすことで自由に表現する楽しみを知ることができ、園児たちもこの日を楽しみにしています。楽器の種類もさまざま、フロアタムという大きな太

笑顔キラキラ

やまぶき保育園



一本ばし～ こちょこちょ～

鼓は勢いよく叩くことができ、園児たちには大人気。ウッドブロックという木製楽器も暖かみのある心地良い音が鳴り響きます。のびっこ広場でも、年2回ほどですがリズム遊びを行っています。お子さんと保護者の方が一緒になって楽しめる内容になっていますので、是非一度ご参加ください。

【問い合わせ先】

やまぶき保育園

TEL 52・0019



この工房から家具が生まれます

かわかもんがゆく。

— 地域おこし協力隊活動記 —



川上村に移住して、あっといいう間に半年が過ぎました。地域おこし協力隊一年目の平井です。

私は今、西河にある(株)カネマツ

の工場の一画をお借りして、吉野杉を活用した新しい家具を創り出す事に挑戦しています。杉というのは真っ直ぐ育つため、住宅の柱や梁などの建材として利用されてきました。その反面、檜や樺等の広葉樹に比べると軟らかく、一般的に家具には不向きとされています。そういった特徴を持つ杉ですが、考え方によっては「軟らか

い」＝「暖かみ」があり、特に年輪の細かな特徴を持つ吉野杉は他を圧倒する美しさを持つ、魅力ある素材だと思っています。

私は前職で培った特殊な加工技術を用いて、杉の持つ魅力を活かしたまま家具を作る事ができないかと思ひ川上村に移住しました。現在はその思いを実現すべく、真正面に杉と向き合う日々を過ごしています。

ただ、私も杉で家具を作るのは初めてなので、思うようにはできず四苦八苦、失敗を繰り返し研究を重ねています。そんな試行錯誤を重ね、この度、2つの試作品「座椅子」と「腰掛椅子」を作り上げ、その試作品を山幸彦まつりに出展する事ができました。

試作品ゆえ、至らない点もあったかと思いますが、もしご覧になられた方がいらっしやいましたら、改めてご意見いただければ幸いです。

これからも、吉野杉の魅力を引き出し新たな活用方法をお示しできるように、より一層頑張りたいと思います。(平井健太)

～樹と水と人の共生・川上村の情報～

かわがみ満足ガイド

匠の聚

■匠と創る！ 文化講座「一刀彫干支づくり」

講師 木彫・松本一平

奈良の伝統工芸「一刀彫」で来年の干支「酉」を制作します。刃物など道具類はお貸出しさせていただきますので初心者の方でも大歓迎です！

と き 平成28年12月4日（日）
じかん 10：00～17：00（制作終了後解散）
ところ 匠の聚 受講料 3,500円（税・材料費込）
定員 先着20名

◆募集締切 平成28年11月29日（火）

■カフェにて「猪鍋定食」好評販売中です！



寒い日にはあったかお鍋！カフェにて「猪鍋定食」を販売。ご飯とミニゆでうどんが付いています。ピリ辛のクセになる味をぜひお召し上がりください。

【問い合わせ先】
《匠の聚 TEL 0746-53-2381》

お知らせ

11月23日（水）匠の聚と森と水の源流館は営業を行います。それに伴い、24日（木）は振替休館日とさせていただきます。

ふるさと市開催日

【11月】13日・20日・23日・27日
【12月】冬期はお休みします
《地域振興課 TEL 0746-52-0111》

森と水の源流館

■源流学の森づくり（ボランティア）

20年ほど前に伐採され、再生しつつある天然林を立派な源流の森に戻すべく試行錯誤しています。山小屋を拠点に除伐したり、作業歩道を補修したり、土留めや獣害防止について考えたり、森を整備します。

と き 平成28年11月27日（日）9：00～17：00
ところ 源流学の森（森と水の源流館集合・解散）
定員 10名 小学5年生～

■ギャラリー展示「川上村の風景」

川上写真愛好会「猿猴」による写真展。身近な自然や暮らしなど、住んでいる人の目を通した秋から冬にかけての川上村を見ることができます。

と き 平成28年11月1日（火）～
平成29年1月7日（土）

ところ 森と水の源流館
入館料 大人400円・小人200円

【問い合わせ先】
《森と水の源流館 TEL 0746-52-0888》

山の学校 達っちゃんクラブ

■御船の滝水瀑ツアー

厳寒期のこの時期しか出会えない氷の滝。めったに見ることのできない氷瀑の世界へご案内する大人気のツアーとなっています。

《往復3時間程（約5km）のコースです。天候によっては凍らない場合もありますのでご了承ください》

と き 平成29年1月15日（日）
定員 50名 ※応募多数の場合は抽選

対象 小学4年生以上
参加費 大人 2,000円 小人 500円

締切り 12月15日（木）
※締切後も参加可能な場合もございますのでお問い合わせください。

申込み 住所・氏名・電話番号・参加人数を電話・はがき・FAX・メールいずれかでお申込みください。

【問い合わせ先】
《一般財団法人グリーンパークかわがみ事務局
TEL 0746-52-0333》

図書館だより

☆さまざまな雑誌も取り扱っています☆

図書館では、気軽にみて頂ける雑誌もご用意しております。
購入すると部屋に重なってしまう雑誌も、図書館で閲覧出来れば気軽に借りて頂けます。会議での待ち時間、お立ち寄りの際にも是非ご覧ください。

☆おすすめ雑誌☆

「オレンジページ」

晩御飯のおかず何にしようかな。なんて時に最適なのがオレンジページ等の料理雑誌。

オレンジページは、材料も手に入りやすく手早く簡単に出来るレシピが豊富なので忙しいお母さんにおすすめです。



【男性向け】

ナンバー、ブルータス、モノマガジン、アエラ

【女性向け】

オレンジページ、クロワッサン、すてきにハンドメイド、婦人公論、きょうの料理、きょうの健康、暮らしの手帖

【子ども向け】

たくさんのおふしぎ、こどものとも

【地域観光】

ぱーぷる、関西ウォーカー、月刊奈良

などなど、他にもご用意しております。



図書館カレンダー

● 色の日が休館日 ●

	日	月	火	水	木	金	土
◆			1	2	3	4	5
11月	6	7	8	9	10	11	12
◆	13	14	15	16	17	18	19
◆	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30			

	日	月	火	水	木	金	土
◆					1	2	3
12月	4	5	6	7	8	9	10
◆	11	12	13	14	15	16	17
◆	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

【※変更と訂正のお知らせ】

10月広報で11月30日（水）開館と
なっておりましたが、月末休館日の
ため休館と訂正させていただきます。
ご了承ください。



川上村 郷土資料の紹介

「こうだに誌」 昭和61年発行

第1章原始時代から第2章古代、そして近代へと続きます。

本書は、先人たちが歩んだ遠い道程の一端を少しでも後世に伝えようと残した重要な郷土資料の一冊となっています。

ゆるがる読書会

毎回テーマにそった本やオススメの本を紹介しあい、なごやかに話をしています。

と き 11月17日(木) テーマ「勝負」

12月15日(木)

テーマ「豊かな暮らし」

ところ 図書館

じかん 19時～

「一度見学してみたい」という方もお待ちしております。お気軽にご参加ください。

【問い合わせ先】

川上村立図書館 TEL 52-0144

吉野林業の父と呼ばれた

土倉庄三郎

おはなせ



現在の国道169号線に当たる東熊野街道は、土倉庄三郎が道路の建設を積極的に行った際に開設しました。
明治6年に開設を開始し、明治20年に完成。長い歴史を経て、今もなお残るいくつもの財産を「国のため、人のため」と無私無欲に私財を投じました。

森と水の源流館だより

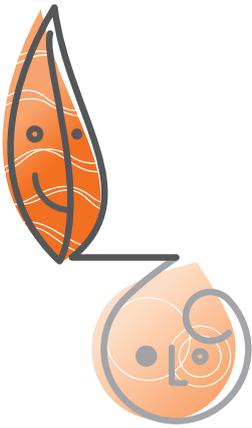
November, 2016 vol.168

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

川上村の名所・旧跡 其の八

「石灰岩の採掘場（白屋）」… 白屋岳の西斜面、鉄塔が並んでいる辺りに洞窟が並んでいます。かつての石灰岩採掘跡で、前には石灰岩を砕いた大きな石臼が残されています。この石灰岩は、吉野町国栖で和紙を漉くときに混ぜられ、長持ちする質の良い和紙が作られました。

※村内の名所・旧跡を簡単に紹介します。エコツアーなどに活用できるように情報を充実させたいと思います。



10月の水源地の森

それでも、10月に入り、21日までに6日雨が降りました。雨が降ると森の植物たちは喜びます。雨の日の森は、目に見える緑が増え、森全体が緑に見えます。この理由の一つが、岩や樹幹に生えているコケ植物や地衣類が水を吸って葉を開いたりするからです。その中でもオーバークションで喜びを表現するのがオオカサゴケです。

10月の水源地の森

雨が多かった9月を過ぎ、雨の少ない10月でした。大きな台風にも遭遇せず、ホッとしています。吉野川源流—水源地の森の水量も少し少なめです。



オオカサゴケ

オオカサゴケは、本州、琉球、東、熱帯アジア、ハワイ、マダガスカルに分布する直立茎の高さ6〜8 cmにもなるコケ植物の中ではきわめて大型の種で、自然度の高い林下の腐植土などに生えます。全国的には比較的希な種で、絶滅危惧種に指定されている府県もあります。川上村ではやや普通です。乾燥時は葉を折りたたんで休



和歌山市民の森づくり・源流体験学習会で和歌山市民の皆さんに水源地の森の取り組みについて啓発事業を行いました。

んでいます。雨が降ると大きな葉を傘のように広げて、ひと仕事、つまり活発に光合成を行います。多くのコケがこんな暮らし方をしています。

ことわざでは「晴耕雨読」と言いますが、ことコケにとっては、「雨耕晴読」が当てはまります。雨の日ならではの自然の姿を見ることは、雨の日の楽しみの一つです。古来より、日本人は「雨後の筍」「雨降って地固まる」など、雨が大切なことを知っています。そして、「五風十雨」と、ほどほどが良いのも知っています。これからもよい雨が降りますように。

みんなで考えよう！川上村の環境

その77 ～地域の資源を活かし、更なる連携で源地の魅力を高めましょう！～



活動推進の基本目標

1. 自慢の種（自然資源）を守り育みます。
2. 自慢の種と調和する快適・安全な環境を育みます。
3. 持続可能な仕組みを育みます。
4. 地球環境に対する人類の働きかけの素晴らしい見本となることをめざします。

川上村の環境に対する取り組みが評価され、「総務大臣表彰」を受賞！

公益財団法人吉野川紀の川源流物語が総務大臣表彰を受賞しました。評価の中には、川上村が水源地の村として、積極的に水環境の保全に取り組んできたことも大きく取り上げられており、村民の皆様と一体となった取り組みへの表彰でもあります。

今後も、水源地の村づくりへの参画をよろしくお願いいたします。

村民みんなでコツコツと取り組んできた水源地の環境保全の一例

（環境基本計画策定後の重点施策）

・合併処理浄化槽の設置と浄化槽維持管理の徹底

源流である水源地の村が生活排水対策に積極的に取り組み、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への切り替えや保守点検・清掃・法定検査の実施をすることで、汚れた水を吉野川に流さないように努めています。

・生活排水対策や水質検査

洗剤の使用を控えるため「アクリルたわし」を使用するなど、台所や風呂場からの排水を流す時、ひと手間加えて水質を悪化させないように努めています。

・地域活動促進プロジェクト「環境クラブ活動」

親しい仲間と好きな活動に取り組みながら環境を良くする住民の「環境クラブ活動」の実施や流域を訪ね・学び・交流する「流域学習会」に参加しています。

・不法投棄対策や清掃美化活動の推進

環境基本計画が策定される以前より、地域の清掃美化として村民一斉の清掃活動「クリーンキャンペーン」を継続的に実施。

また、不法投棄対策に対しては、根気よく撤去する一方で、看板や監視カメラの設置を進め、村民の方や警察とも連携した環境パトロールを強化するなど未然防止に努めています。

【問い合わせ先】 水源地課 TEL 52-0111

防災行政無線を用いた情報伝達訓練を実施

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達訓練を行います。この訓練は、全国瞬時警報システム（Jアラート）（※）を用いた訓練で、川上村以外の地域でも様々な手段を用いて情報伝達訓練が行われます。

- (1) 訓練実施日時 平成28年11月29日（火）11時00分ごろ
- (2) 訓練で行う放送試験

情報伝達手段	放送内容
防災行政無線	各世帯に設置してある防災行政無線から、一斉に、次のように放送されます。 【放送内容】 ♪上りチャイム音♪ ☆「これは、テストです。」×3 ♪下りチャイム音♪



（※）Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。

【問い合わせ先】

総務税務課 TEL 52-0111

「吉野三町村雇用創造協議会（愛称：みよしの協議会）」です

みよしの協議会は、吉野三町村（吉野町・川上村・東吉野村）内の『働く（働きたい・働いてもらいたい）』をサポートさせていたできます。

セミナー（無料）情報

【雇用拡大メニュー】

（企業向け・起業者向け）

● 11月28日（月） 14～17時

経営革新セミナー
「ビジネスモデルの設計と
指針作り」

講師 大前 和正 先生

【人材育成メニュー】

（求職者向け・起業者向け）

● 11月17日（木） 14～17時

営業販売力養成セミナー
「説得力の基礎・対話術」

講師 阿部 武史 先生
● 11月18日（金） 13～16時

吉野地域観光力向上セミナー
「お客様に喜ばれる

接客の極意・おもてなしの心」
講師 長西 照美 先生

● 11月21日（月）～22日（火） 1泊2日

食品加工技術習得セミナー

※詳細はチラシをご覧ください

● 11月29日（火） 14～17時

営業販売力養成セミナー

「地域特性に特化した

マーケティング」

講師 中島 央雄 先生

【問い合わせ先】

吉野三町村雇用創造協議会

TEL 0746・39・9094

11月11日～17日は 税を考える週間です

国税庁では、毎年11月11日～11月17日を「税を考える週間」と定め、様々な広報広聴活動を行っています。今年の「税を考える週間」では「くらしを支える税」をテーマとしております。

国税庁
「税務署の仕事」
動画で配信中!

税の役割と税務署の仕事 検索

税を考える週間
平成26年11月11日（火）～17日（月）

俳句

川上俳句会

矢野典子選

特選 よく肥えた茗荷をもらふバスの中 辻井 清子(大滝)

〔評〕 バスの中、知り合いに会えた喜びも然る事乍ら、茗荷を貰う言葉の遣り取りも賑やかに笑顔の見える楽しい生活の歌である。

特選 義姉が来る明日は炊こう栗飯を 竹田サタ子(大滝)

〔評〕 栗飯はおいしく、季節の喜びを戴く何よりの食べ物。しかし一寸面倒でもある。久しぶりに来る義姉のおもてなしに炊く決心をした、ほほえましい出来事となった生活の一断面。

特選 階段の草の穂絮を踏みにつけり 新子谷生子(北和田)

〔評〕 穂絮をとばす穂草は、即ち、風媒花。風を待って種子をとばして子孫繁栄、繁殖をはかる。折しも窓を開けて外気を入れていると、階段に穂絮が落ちていいる。踏んで気が付いた。生活の中に自然の推移を見た俳人ならではの句。

佳作 今の世の政治を語る敬老日 上田 一郎(伯母谷)

入選 中庭に鹿の足跡真直に 柘 恭子(東川)

観月祭厚き雲間に顔を出し 望月 彰美(迫)

吟行(箸墓古墳・石上神宮)

入選 子も孫も石上神にて七五三 阪本 蓉子(東川)

箸墓の水面にうつす秋の雲 住川 準典(武木)

紅葉して並木道なす花水木 前田 景子(大滝)

尾長鶏チャボも寄り合い日なたぼこ 古瀬 和子(大滝)

神殿は朱塗りの柱秋深し 松本 全代(大滝)



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

自衛官募集のご案内

- ◆自衛官候補生(陸上・海上・航空自衛隊)
 - 対象 18歳以上27歳未満(平成29年4月1日現在)の男子
 - 受付 随時(各試験日の数日前までにお申し込みください)
 - 試験日 平成28年11月13日(日) 平成28年12月11日(日)
 - ◆陸上自衛隊 高等工科学校生徒(推薦採用試験)
 - 対象 15歳以上17歳未満(平成29年4月1日現在)の男子
 - 受付 平成28年11月1日(火)~12月2日(金)
 - 試験日 平成29年1月7日(土)~9日(月)の内1日
 - ◆陸上自衛隊 高等工科学校生徒(一般採用試験)
 - 対象 15歳以上17歳未満(平成29年4月1日現在)の男子
 - 受付 平成28年11月1日(火)~平成29年1月6日(金)
 - 試験日 【一次試験】平成29年1月21日(土) 詳しくは、下記事務所までお問い合わせください。
- 【問い合わせ先】 自衛隊奈良地方協力本部 五條地域事務所 TEL 0747-22-3789

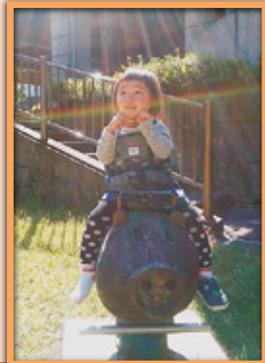
応急手当普及員講習のご案内

- 平成28年度応急手当普及員講習を開催します。受講希望の方は、下記要領により最寄りの消防署に受講申込書を持参してください。
- ◆ 応急手当普及員とは—
 - ご自身が所属する事業所(デパート、ホテル、駅舎等多数の者の出入りする事業所)の従業員や防災組織などの構成員を対象に、消防機関と連携して、救命講習の指導を実施する方のことです。
 - ◆ 応急手当普及員講習
 - 平成29年1月18日(水)・19日(木)・20日(金) 各日午前9時から午後5時まで
 - ◆ 講習開催場所
 - かしはら安心パーク
 - ◆ 申込期間
 - 平成28年12月1日(木)~12月21日(水)
- 【問い合わせ先】 奈良県広域消防組合 吉野消防署 TEL 0746-32-1011

お誕生日おめでとう!

「ますます元気に大きく育ってね」

広報の発行月に誕生日を迎える小さな子どもたちを紹介していきます。子どもたちは村の宝です。皆さん大事に見守っていきましょう。(敬称略)
※年齢表記は今月の誕生日で迎える年齢を記載しています。



いのこし なごみ
猪腰 和み(東川)
(平成26年11月29日生まれ・2歳)

色々な表情を見せてくれる和みちゃん。最近の口癖は「これ、なあに?」日々の成長が嬉しくてたまりません!



ふくもと ゆみか
福本 悠美香(東川)
(平成26年11月7日生まれ・2歳)

おしゃべりが増えて賑やかになりました。これからも兄妹仲良く遊んでね。

HAPPY BIRTHDAY

2017年版 奈良県民手帳発売中!

2017年(平成29年)版、奈良県民手帳を販売しています。良県民手帳には平成29年・30年の県民手帳には平成29年・30年のカレンダー、県内の主な行事、季節の花、救急医療施設、災害対策、年齢早見表、近鉄・JRの路線図など、暮らしに役立つ情報が掲載されています。1冊500円(税込)で販売しておりますので、購入を希望される方は役場総務課までお越しください。

【問い合わせ先】
総務課 TEL 52・0111

かわがみの草花



トウロツナギ

(唐駒繫・木立駒繫)

中国原産の落葉小低木。法面の緑化目的で中国などから導入された。導入当時は在来種のコマツナギによる緑化として使われたはずであるが、それは中国で「コマツナギ」と呼ばれていただけのものがあり、別種である。現在は村内各所で帰化しており、白屋ではかなりの群落になっている。コマツナギが草本程度の高さにしかならないのに対し、本種は2m以上にも成長する。開花は5月から9月。

村の人口

10月31日現在			
人口総数	1,509人	(-4人)	
男	721人	(-2人)	
女	788人	(-2人)	
世帯数	836世帯	(-2世帯)	
10月中の異動			
転入	5人	転出	6人
出生	0人	死亡	3人

松井 芳子 (西河)	10月21日	81歳
植平 計雄 (上多古)	10月27日	85歳
杉川 都子 (高原)	10月29日	89歳

おくやみ (敬称略)

ケーブルTVの「ご案内」は、毎日8時20分と20時から約20分間介護予防体操を放映しています。

11月は、ストレッチや簡単な筋トレ、うさぎとかめの音楽に合わせて肩甲骨体操を行っています。自宅で手軽にできる体操ですので、是非一度ご覧ください。

【問い合わせ先】
住民福祉課 TEL 52・0111